

三保松原 おさんぽマップ

「神の道」エリア

発行・静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」

2021.3

地図中の★印は富士山ビュースポットです

「神の道」とは

海の彼方から「羽衣の松」を目印に来臨した神様が、御穂神社へ向かう際に通られる神聖な松並木です。松は樹齢200～300年。夜はライトが灯り幻想的な雰囲気に包まれます。

●おさんぽのお供に「三保松原エリア音声ガイド」をどうぞ。



松葉かきのプチボランティア体験はいかが？

三保松原の保全に大切な「松葉かき」。松葉が積もると他の植物が生えて、松の生育に悪影響。松葉かきは、約15分でごみ袋が一杯になります。観光しながらのプチボランティア、いかがですか。

申込み・ごみ袋の受け取りは「みほしるべ」1階総合案内まで（9:00～16:30）※大勢でのご参加は事前にご連絡ください。

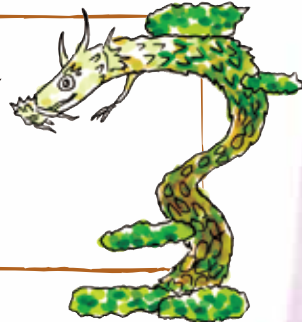
約15分でできるボランティア！

体験者には小さなプレゼントを進呈！



龍が宿っていた？「龍の松」

とぐろを巻いた龍のような枝ぶりから、かつて「龍の松」と呼ばれた松がありました。幹割れのため残念ながら伐採されましたが、切株は今も残っています。樹齢約260年の見事な断面は「みほしるべ」で展示中。



しずまつジャストラインの路線バスは、ここ「世界遺産三保松原」バス停に停まります（土・日・祝日のみ）。



バス乗降場

しずまつジャストライン「三保松原入口」「世界遺産三保松原」バス時刻表はこちらから →



- 団体・観光バス
- しずまつジャストライン「世界遺産三保松原」バス停

乗降場から「羽衣の松」「みほしるべ」へはこちらの道をお通りください。

御穂神社

平安時代の書物にも記録が残る古社。朝廷や今川氏、徳川氏などの武将からも崇敬されました。主祭神は大己貴命、三種津姫命。除災招福・家庭円満・縁結びの神々として祀られています。神室には天女がまとったと伝わる「羽衣の裂」があります。社殿は1668年に焼失後、江戸中期に再建、静岡市指定有形文化財となっています。



大己貴命
おなもちのみこと
(三種津彦命)
みほつひのみこと



三種津姫命
みほつひめのみこと

神馬



静岡浅間神社を襲った安永（1772-1781）の火災の際に、逃げてこの地に残ったと伝わる神馬。子供の守り神、願い事が何でも叶う「叶え馬」として信仰されています。

筒粥神事

1年の世相と農作物の吉凶を粥で占う神事。

2月14日の深夜、「羽衣の松」前の浜辺で神迎いの儀式を行い、神の道を通り御穂神社に神様をお連れします。粥を炊いている釜に複数の竹筒を沈め、入った粥の分量で占います。この粥を食べれば無病息災に。

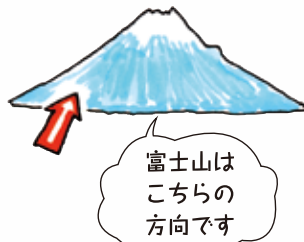


羽衣の舞



11月1日、2月15日に舞殿で奉納される巫女舞。日本最古の大和舞の流れを汲み、羽衣伝説の天女が舞ったとされる舞です。現在は保存会と地元の小中学生が守り伝えています。

道沿いには三保松原をうたった唄や文学の紹介ボードも点在



富士山はこちらの方向です

静岡市シェアサイクル事業「PULCLE」(パルクル) サイクルポート



一般車無料駐車場(173台)



MIHO 静岡市三保松原文化創造センター
MIHO SHIZUOKA CITY MIHO no MATSUKAWA CULTURE & CREATIVITY CENTER

三保松原の価値や魅力、保全の大切さを、展示や映像で伝える施設。限定グッズ等を販売するミュージアムショップや足湯（冬季の土・日・祝日）も楽しめます。観光案内や松葉かきの受付は、1階総合案内で。

静岡市清水区三保 1338-45
☎ 054-340-2100 年中無休
9:00～16:30 入館無料

裏面「海岸エリア」もご覧ください

三保松原 おさんぽマップ

羽衣の松 周辺
海岸エリア

発行・静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」

2021.3

地図中の★印は富士山ビュースポットです

羽衣伝説で名高い「羽衣の松」がある三保海岸エリアは、約3万本もの松が圧巻です。数々の記念碑や富士山が見事なビュースポットなど、神聖で神秘的な景観をお楽しみください。

●「三保松原エリア音声ガイド」も、おさんぽのお供にどうぞ。



日本新三景の碑

大正5年「日本新三景」に選ばれた際の記念碑。揮毫は日露戦争で連合艦隊司令長官を務めた東郷平八郎。



羽衣の碑（エレーヌの碑）

能「羽衣」をパリで上演し、三保松原に憧れつつ35歳で夭折したフランス人舞踏家、エレーヌ＝ジュグリスの遺髪を納めた碑です。

彼女に捧げる薪能が毎年10月に行われます。



碑のレリーフは彫刻家の朝倉響子が制作し、題字は書家の高塚竹堂が揮毫。



お地蔵さんのフシギな松

高く伸びる松が多い中、なぜか横に低く伸びた松です。まるで根元のお地蔵さんを守っているみたい。

松原の植物

おさんぽ中、季節の草花を探してみませんか？可憐でキレイですよ！



ハマヒルガオ (5-6月) カワラナデシコ (7-10月) ハマゴウ (7-9月)

清水灯台 (三保灯台)

明治45年初点灯、日本初の鉄筋コンクリート造灯台。100年以上現役！



なんと風見鶏は天女！

鎌ヶ崎から1.5km先に「清水灯台」

WC

鎌ヶ崎の碑



「かまつさき」のフリガナが

松の保全のため、案内看板に従って歩きましょう。松に登ったり根を踏んだりしないでね。



WC

世界遺産記念銘



あずまや



富士山ビュースポット

バス乗降場

(詳しくは裏面を)

バス乗降場への道

小さなお墓

「文化三年」(江戸時代)の文字が彫られています。付近の開発の際、ここに移されたのかもしれない。



漁業の祠

漁師や釣り人たちを長年見守り続けてきた小さな祠です。



「太平洋岸自転車道」(松原内は自転車から降りて歩きましょう)



富士山ビュースポット

近代日本洋画の巨匠・和田英作が好んで描いた場所



「太平洋岸自転車道」(松原内は自転車から降りて歩きましょう)

名勝三保松原の碑



西宮神社

昔は地引網が盛んだった三保の海岸。漁業の神様・えびす様を祀っています。釣り人に人気です。

山梨県

富士山

神奈川

愛知県

長野県

静岡県

三保

伊豆半島

駿河湾

最深部は水深2500mもある日本一深い湾。サクラエビが有名です。



三保の海岸から約30km先に見える島影は伊豆半島です

羽車神社

御穂神社の離宮。羽根のついた空飛ぶ「羽車」に乗って、神様が三保松原に降り立ったそう。



富士山ビュースポット

羽衣の松



天女が羽衣をかけたと言われる松。御穂神社の神様の依り代(依りつくもの)で、羽衣伝説や能「羽衣」の舞台にもなっています。現在の羽衣の松は三代目です。樹齢は300年以上では？と言われています。

羽衣の松のフシギ

周辺の松の木は皆、陸側に傾いているのに、羽衣の松だけ逆方向。海に向かって、神様を迎えているのかも？



海岸で「はちまき石」を探そう！

白い帯がぐるりと一周している「はちまき石」。地元では願い事が叶うと有名です。(石は持ち帰らないでね)



急斜面にご注意！



富士山ビュースポット

絵ハガキで見えるような、三保松原+富士山+海はこのポイントで撮れます！

※松原から波打ち際に行くには高低差があり危険なので、羽衣の松付近から浜に出て行きましょう。

表面「神の道エリア」もご覧ください